

## 1. メールクライアントでの利用方法

### 1.1. 設定内容

受信メール(POP3s)サーバ ※SSLが必要	pop.gmail.com ※Thunderbirdの場合、pop.googlemail.comが自動的に設定される場合がありますが問題ありません。
	SSLを使用：オン
	ポート：995
受信メール(IMAPs)サーバ ※SSLが必要	imap.gmail.com ※Thunderbirdの場合、imap.googlemail.comが自動的に設定されますが問題ありません。
	SSLを使用：オン
	ポート：993
送信メール(SMTPs)サーバ ※SSLが必要	smtp.gmail.com(認証を使用) ※Thunderbirdの場合、smtp.googlemail.comが自動的に設定されますが問題ありません。
	認証を使用：オン(SMTP-AUTH)
	SSLのポート：465
アカウント名	アカウント(メールアドレスの@以降も含む)
パスワード	卒業生/修了生向けメールサービスのパスワード
メールアドレス	卒業生/修了生向けメールサービスのメールアドレス

## 1.2. ThunderBird

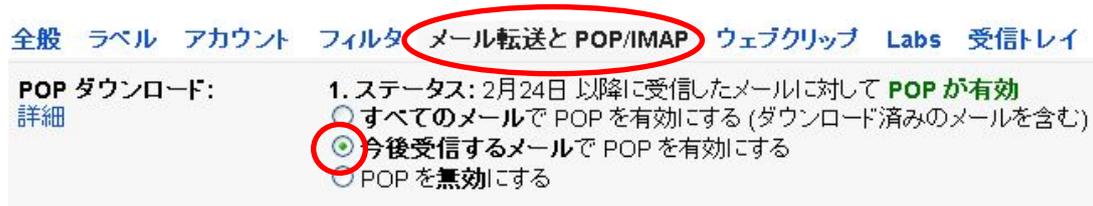
ThunderBirdで卒業生/修了生向けメールサービスを利用できるように設定する方法は以下の通りです。

### (1) 卒業生/修了生向けメールサービスアカウントのPOP有効設定

- ① 画面右上の「オプションボタン」→「メール設定」をクリックします。

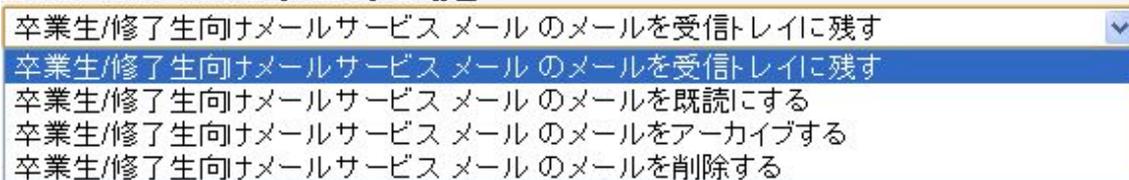


- ② 「メール転送と POP/IMAP」タブを開き、「すべてのメールで POP を有効にする」または「今後受信するメールで POP を有効にする」を選択します。



- ③ POP でアクセスしたメッセージの操作を選択します。

### 2. POP でメールにアクセスする場合



- ④ 「変更を保存」をクリックし、設定を保存します。

<参考>

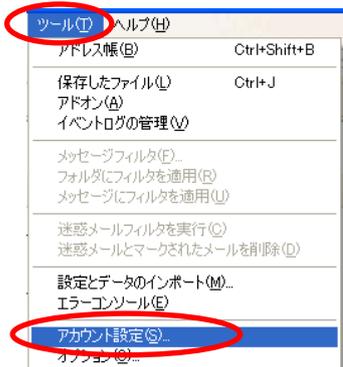
IMAP を有効にするには、「メール転送と POP/IMAP」タブを開き、「IMAP を有効にする」にチェックを入れます。設定後は必ず「変更を保存」をクリックしてください。

## (2) Thunderbird クライアント設定

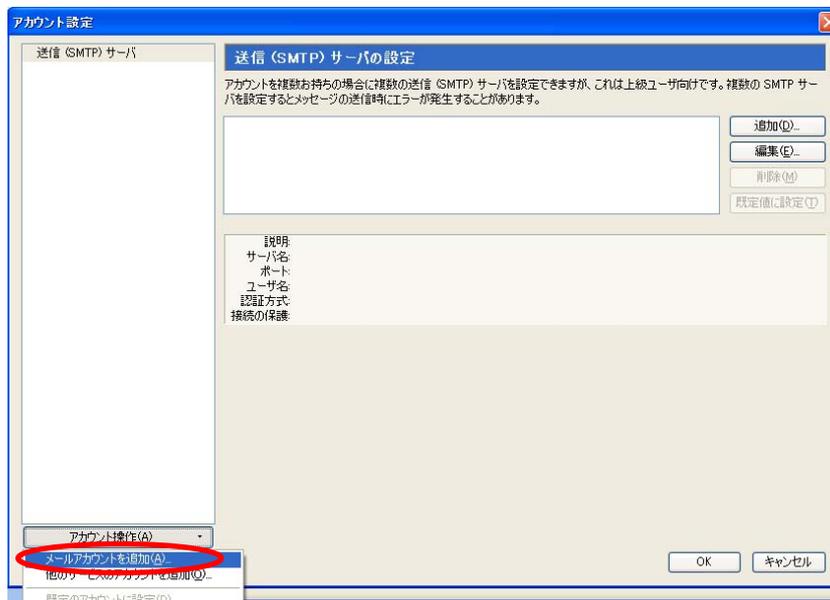
- ① Thunderbird を起動します。



- ② 「ツール」メニューから「アカウント設定」をクリックします。



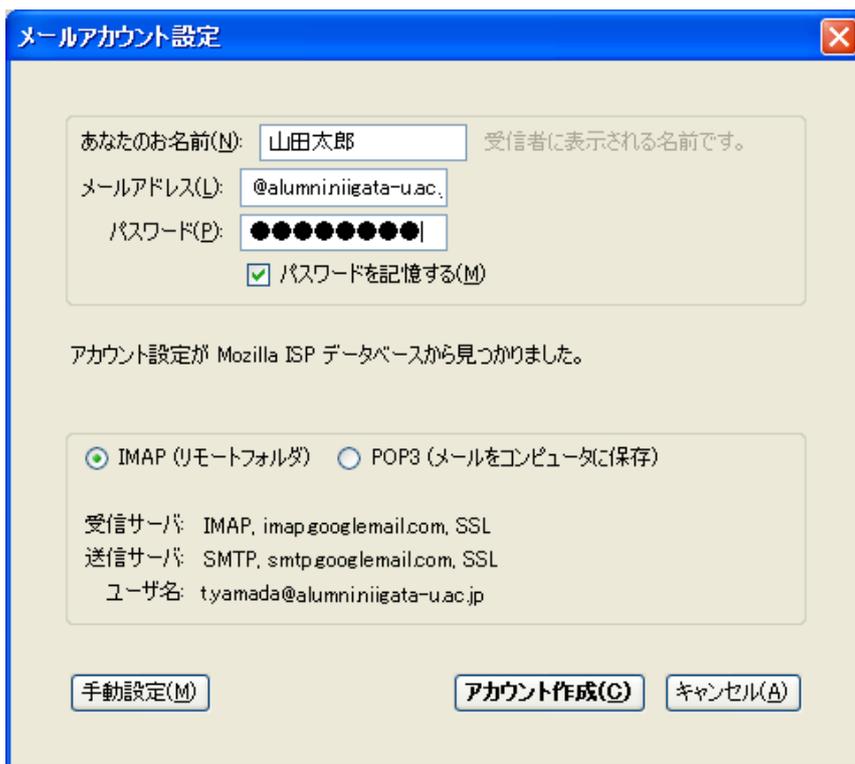
- ③ アカウント設定画面左下の「アカウント操作」プルダウンから、「メールアカウントを追加」を選択します。



- ④ 「名前」、卒業生/修了生向けメールサービスの「メールアドレス」、「パスワード」を入力し、「続ける」をクリックします。



- ⑤ IMAP、POP3 のどちらかを選択します。
- ※ 入力に間違いが無く、接続に成功すれば、受信・送信サーバは自動で設定されます。
  - ※ 自動設定の結果、IMAP 受信サーバに [imap.googlemail.com](https://imap.googlemail.com)、POP 受信サーバに [pop.googlemail.com](https://pop.googlemail.com)、送信サーバに [smtp.googlemail.com](https://smtp.googlemail.com) と設定されることがありますが、問題ありません。



- ⑥ 自動設定に失敗した場合は、以下の情報を入力し、「再テスト」をクリックします。
- ・「受信サーバ」欄に「pop.gmail.com」と入力し、「POP」に変更します。
  - ・「POP」の隣の欄にポート番号「995」を入力し、「SSL/TLS」に変更します。
  - ・「送信サーバ」欄に「smtp.gmail.com」と入力します。
  - ・「SMTP」の隣の欄にポート番号「465」と入力し、「SSL/TLS」に変更します。

メールアカウント設定

あなたのお名前(N): 山田太郎 受信者に表示される名前です。

メールアドレス(L): t.yamada@alumni.n

パスワード(P): ●●●●●●●●

パスワードを記憶する(M)

⚠ Thunderbird はあなたのアカウント設定を見つけられませんでした。

サーバのホスト名      ポート番号      SSL      認証方式

受信サーバ: POP3      pop.gmail.com      995      SSL/TLS      自動検出

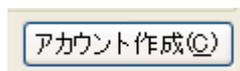
送信サーバ: SMTP      smtp.gmail.com:465

ユーザー名: t.yamada@alumni.niigata-u.ac.jp

詳細設定(A)      再テスト(T)      アカウント作成(C)      キャンセル(A)

<IMAP 接続の場合>

- ・「受信サーバ」欄に「imap.gmail.com」と入力し、「IMAP」に変更します。
  - ・「IMAP」の隣の欄にポート番号「993」を入力し、「SSL/TLS」に変更します。
  - ・「送信サーバ」欄に「smtp.gmail.com」と入力します。
  - ・「SMTP」の隣の欄にポート番号「465」と入力し、「SSL/TLS」に変更します。
- ⑦ 卒業生/修了生向けメールサービスのアカウントが検索されたら「アカウント作成」をクリックします。



- ⑧ 設定完了後、「送受信」ボタンをクリックしてエラーが出ないことを確認します。

### 1.3. Outlook Express

Outlook Express で卒業生/修了生向けメールサービスを利用できるように設定する方法は以下の通りです。

#### (1) 卒業生/修了生向けメールサービスアカウントの POP 有効設定

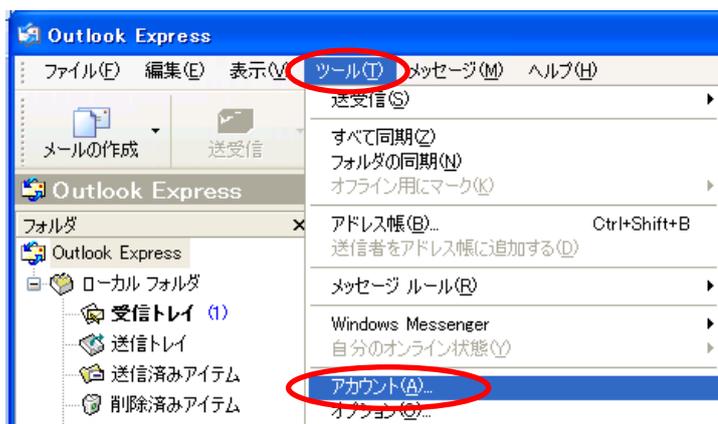
18.2 ThunderBird の「(1) 卒業生/修了生向けメールサービスアカウントの POP 有効設定」をご参照ください。

#### (2) Outlook Express クライアント設定

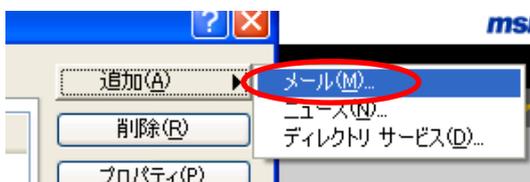
- ① Outlook Express を起動します。



- ② 「ツール」メニューの「アカウント」をクリックします。



- ③ インターネットアカウント画面右側の「追加」から「メール」をクリックします。



- ④ 「表示名」欄に名前を入力し、「次へ」をクリックします。

インターネット 接続ウィザード

名前

電子メールを送信するときに、名前が [送信者] のフィールドに表示されます。表示する名前を入力してください。

表示名(D): Taro Yamada  
例: Taro Chofu

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- ⑤ 「電子メールアドレス」欄に卒業生/修了生向けメールサービスのメールアドレスを入力し、「次へ」をクリックします。

インターネット 接続ウィザード

インターネット電子メール アドレス

電子メールのアドレスは、ほかのユーザーがあなたに電子メールを送信するために使います。

電子メール アドレス(E): t.yamada@alumni.nigata-u.ac.jp  
例: t-chofu@microsoft.com

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- ⑥ 以下の情報を入力して、「次へ」をクリックします。
- ・「受信メール(POP3、IMAP または HTTP)サーバー」欄に「pop.gmail.com」と入力します。
  - ・「送信メール(SMTP)サーバー」欄に「smtp.gmail.com」と入力します。

インターネット接続ウィザード

電子メール サーバー名

受信メールサーバーの種類(S) POP3

受信メール (POP3、IMAP または HTTP) サーバー(O):  
pop.gmail.com

SMTP サーバーは、電子メールを送信するときに使用するサーバーです。  
送信メール (SMTP) サーバー(O):  
smtp.gmail.com

<戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

<IMAP 接続の場合>

- ・「受信メール(POP3、IMAP または HTTP)サーバー」欄に「imap.gmail.com」と入力します。
  - ・「送信メール(SMTP)サーバー」欄に「smtp.gmail.com」と入力します。
- ⑦ 以下の情報を入力して、「次へ」をクリックします。
- ・「アカウント名」欄にアカウント名(@以降も含む)を入力します。
  - ・「パスワード」欄に卒業生/修了生向けメールサービスのパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。

インターネット接続ウィザード

インターネット メール ログイン

インターネット サービス プロバイダから提供されたアカウント名およびパスワードを入力してください。

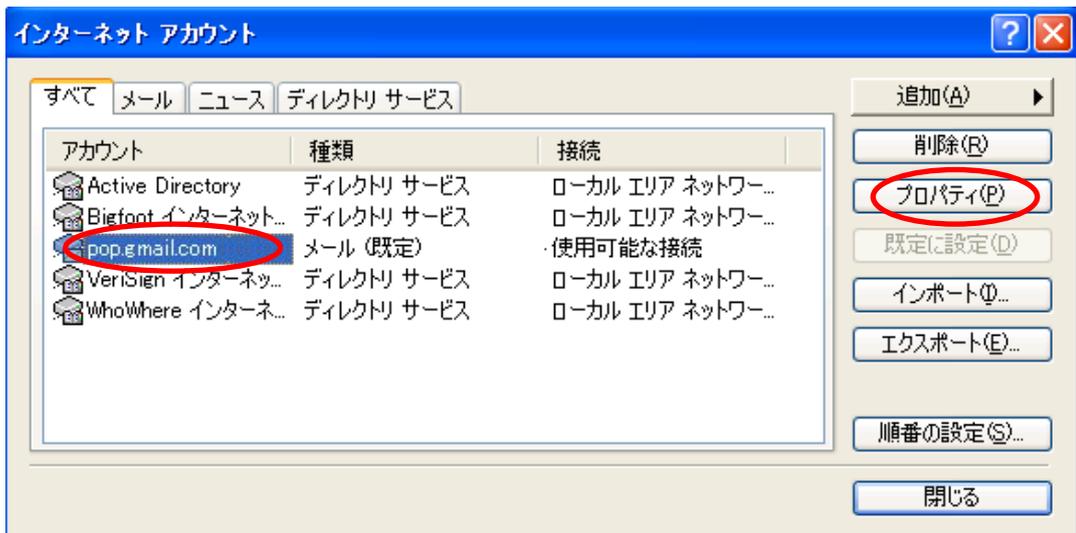
アカウント名(A): t.yamada@alumni.iigata-u.ac.jp

パスワード(P): \*\*\*\*\*  
 パスワードを保存する(S)

メール アカウントにアクセスするときに、インターネット サービス プロバイダがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を必要としている場合は [セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する] をオンにしてください。  
 セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) を使用する(S)

<戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

- ⑧ 「完了」をクリックします。
- ⑨ 「アカウント」の下にある「pop.gmail.com」を選択して「プロパティ」をクリックします。



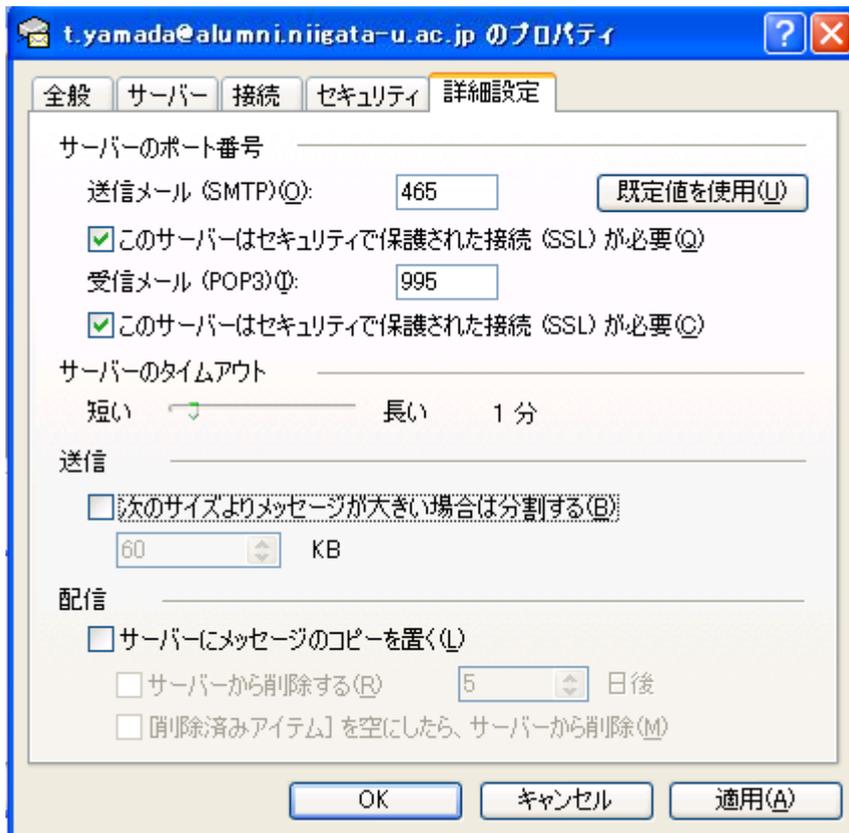
<IMAP 接続の場合>

「imap.gmail.com」を選択して「プロパティ」をクリックします。

- ⑩ 「詳細設定」タブをクリックします。

⑪ 次の情報を入力します。

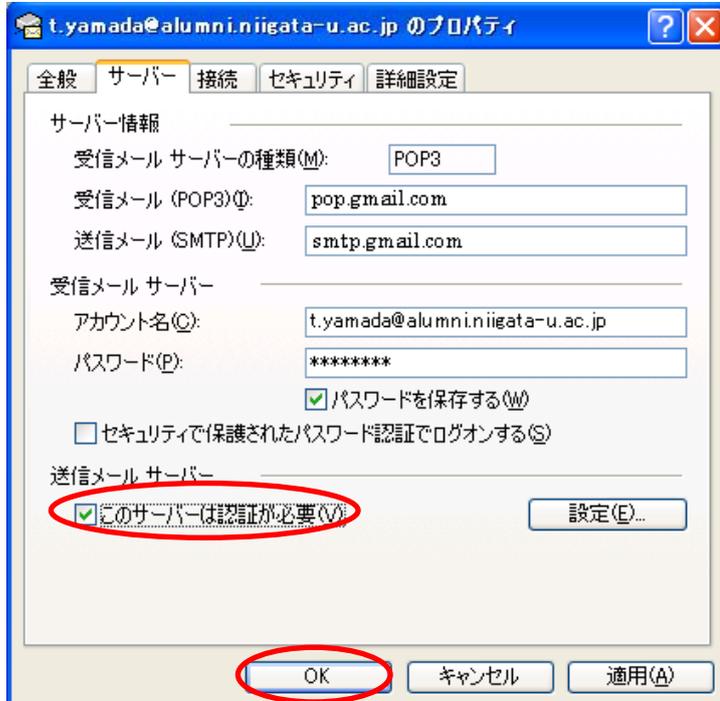
- ・「送信メール(SMTP)」欄下の「このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要」にチェックを入れます。
- ・「送信メール(SMTP)」欄に「465」と入力します。
- ・「受信メール(POP3)」欄下の「このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要」にチェックを入れます。
- ・「受信メール(POP3)」欄のポート番号が「995」に変わります。



<IMAP 接続の場合>

- ・「送信メール(SMTP)」欄下の「このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要」にチェックを入れます。
- ・「送信メール(SMTP)」欄に「465」と入力します。
- ・「受信メール(IMAP)」欄下の「このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要」にチェックを入れます。
- ・「受信メール(IMAP)」欄のポート番号が「993」に変わります。

- ⑫ 「サーバー」タブを開き、「このサーバーは認証が必要」にチェックを入れ、「OK」をクリックします。



- ⑬ 設定完了後、「送受信」ボタンをクリックしてエラーが出ないことを確認します。